

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 1月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	原子炉建屋1階南東の消火栓(R-21)元弁において、シート部に消火用水の漏えいが認められたため、当該弁の下流側に新規に弁を設置。	GⅢ	1月22日
2	1号機	サービス建屋管理区域出入管理所携行品モニターにおいて、部品(ベルト)交換中に検出器の低電圧不良が認められたため、当該携行品モニターの使用を中止し、原因調査・対策検討。 なお、当該携行品モニター停止中においても他の物品搬出モニター及び手動サーベイにより測定可能であり、放射線管理上の影響はない。	GⅢ	1月24日
3	3・4号廃棄物処理設備	焼却設備ドラム昇降機ケージ部コンベアーにおいて、動作不良(運転中に故障を示す警報発生とともに自動停止)が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	1月23日
4	その他	一次水処理設備陰イオン樹脂塔(B)上部点検口において、継手部より、ろ過水の滴下(1秒に1滴程度・非放射性)が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、陰イオン樹脂塔(A)が使用可能であるため、系統機能に影響はない。	GⅢ	1月24日